

## 今一度、基本的な生活習慣を！

校長 土井 安博

平成29年度がスタートして、2週間が経ちました。入学した1年生も小学校生活に少しずつ慣れ、座って勉強し、給食の用意ができるようになってきました。日中は過ごしやすく他の学年の児童と共に、元気よく外で遊ぶ姿が見られました。教室等での学習だけでなく、様々な行事や遊びをとおして、子ども達はいろいろと学び成長していきます。

そこで、子ども達が更に飛躍するために、「基本的な生活習慣」について見直してみたいと思います。子ども達の発達段階によってしつける範囲も変わってきますが、「基本的な生活習慣」は、人間として社会生活にうまく適応するために最低限身に付けなくてはならないものであります。これは、毎日生活を送る上での基本ですから、小さい時から日々の生活の中で身に付けさせていかなければならないと思います。そのために、まず、私たち大人が規範を示し、情緒の安定を図ることが必要です。あいさつ、食事、排便、着脱衣、身のまわりの自立が身につけている子どもは情緒が安定します。また、ご家庭の中が明るく安定していることも大切です。お子さんと積極的に会話を持ち、子どもの良さを認め励ましてあげてください。親の方から、「おはよう、よく眠れた？」「お帰り、学校は楽しかった？」など、何気ない会話の積み重ねが子ども達によい習慣を育みます。学校では、全職員が力を合わせ、学力を付けていきたいと考えていますが、連休明けぐらいから、心身に疲れが出る子どもが増える傾向があります。そこで、各ご家庭で、よい生活習慣が崩れないよう支援いただくとともに、お子さんの良さを認め、励まし、穏やかな笑顔で支えていただければと思います。また、家庭訪問の際に子どもさんについて担任と十分お話しいただきますようお願い申し上げます。